

## 文化財修理センター（仮称）の機能の詳細（たたき台）

対象：美術工芸品を中心に保護法に定義される有形文化財全般  
（多様化前提、未指定含む）

\* 基本は美作品修理の選定保存技術保存団体が修理を手がける文化財

\* 建造物、有形民俗文化財、無形文化財の使用器具（楽器等）も視野に

### （1）修理推進機能

#### ・修理の促進

修理相談受付

初動確認（出張／画像）

関係機関との連絡サポート

見積設計／修理計画のサポート

全国的な修理需要の調査

国立文化財機構所有文化財の中長期的修理計画の作成サポート

外部資金獲得サポート

#### ・修理の実施

施工場所の提供／紹介

修理の施工

アフターケア

科学分析／分析依頼先紹介

進捗確認および協議への参加（→調査研究・人材育成）

#### ・修理の記録

修理記録（修理報告・協議記録・処置記録など）の作成と補助

修理記録の集積と共有化

#### ・修理用具・原材料の安定的確保

#### ・被災文化財の修理受け入れ

#### ・被災文化財の処置に対する技術的指導／支援

#### ・ネットワーク／コミュニティー形成

技術者向け

関係者（人文科学者・保存科学者）向け

支援者向け

・管理

施設・設備管理  
受入文化財管理  
作成資料管理  
資材管理  
参考資料管理  
修理記録管理

(2) 調査研究機能

研究的色彩の強い修理（所有者との共同研究）  
文化財そのものの技法・材料に関する調査研究（模写模造含む）  
（文化財そのものに関する調査研究への寄与）  
修理技術に関する調査研究  
修理材料に関する調査研究  
修理結果の評価に関する調査研究  
修理の用具・原材料に関する調査研究  
代替材料に関する調査研究  
専門家向け研究報告の作成

(3) 人材育成機能

技術者への研修（技術的・理論的）  
所有者への研修  
行政担当者・博物館学芸員・研究者への研修  
情報交換会  
国際的な研修  
教育プログラムの作成

(4) 情報発信機能

「文化財修理」理念と内容の普及啓発  
修理現場の公開  
修理技術・材料・用具・原材料に関する取り組みの紹介  
一般向け修理事例紹介  
ワークショップ・公開講座  
（修理後の文化財公開）  
修理をテーマとした展示への協力  
国際的な情報発信（戦略的かつ効果的に）